

育成 あさくち

平成29年10月1日 22
浅口市青少年育成センター
秋号

平成29年度岡山県少年補導(育成)関係者研修会を開催

8月25日(金)に浅口市ふれあい交流館「サンパレア」で平成29年度岡山県少年補導(育成)関係者研修会を開催しました。この研修会は県下の青少年に携わる関係者が一堂に会し、相互の情報交換及び活動状況報告を通じて、今後の効果的な活動に期する目的で開催され、開会行事では岡山県少年補導連絡会の西井 保副会長が開会挨拶を行い、続いて岡山県備中県民局の石原伸一局長、玉島警察署の小倉 誠署長の祝辞をいただきました。



研修会では、講師にNPO法人ベースボールスピリッツ理事長の奥村幸治先生をお招きし「目標達成のための心・技・体 イチローに学んだこと、マー君に教えたこと」と題して講演をしていただきました。



奥村先生は、アメリカで活躍中のイチロー選手が日本最多安打210安打を達成したときの専属打撃投手を務めたことから“イチローの恋人”としてマスコミに紹介され一躍話題となり、現在ニューヨークヤンキースで活躍中の田中将大選手を育てた指導者としても有名な方です。奥村先生は

野球を通じて子供たちの健全な心身の成長を図るなど幅広い世代交流、地域交流にも務められています。

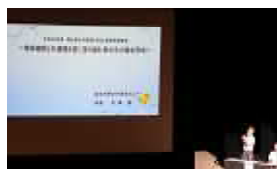
講演の中で奥村先生は

- プロの選手は何時何処で誰に見られているか分からないので常に「自覚」と「責任」を持たなければならない。
- 常に目標を持って、その目標に向け努力することが必要である。

ということを話されました。

特に「目標」を定めるにあたっては、あまり高すぎるとは夢に終わってしまうため、手の届くところに設定して、その目標に向かって毎日努力することが大切であるということ、またそのためには「心」「技」「体」のバランスを考え、体調管理することが必要であるということ、イチロー、マー君とのエピソードを交え分かり易く話してくれました。会場では350人の参加者が熱心に聞き入り、質問時には山陽高校の野球部員から先生にいろいろと質問されるなど、非常に有意義で活気ある講演となりました。

実践発表では総社市青少年育成センターより「関係機関との連携を密に取り組み青少年の健全育成」について、続いて備前市青少年育成センターからは「教育のまち備前～青少年健全育成活動の報告」発表がありました。



研修会にご参加下さいました皆様、ありが

とうございました。来年度は津山市が会場となります。

(総社市)

(備前市)



あさくち花火大会特別補導を実施



毎年恒例のあさくち花火大会は、8月19日(土)三ツ山スポーツ公園で開催されました。当日は市内外から多くの方が来場される中、3000発の花火が夜空を彩りました。

育成センターでは、育成指導員・青少年育成活動協議会委員・警察・教員及びPTAのご協力を得て、特別補導を実施しました。皆様のおかげを持ちまして事件・事故もなく無事に終わることができました。大変蒸し暑い中、ご協力くださりありがとうございました。



11月は青少年健全育成強調月間です

～ 子供たちに基本的なモラルやルールを身をもって伝えていきましょう ～

浅口市では、JR 金光駅・鴨方駅周辺において、街頭キャンペーン、特別補導を実施しますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

【街頭キャンペーン】 11月 8日(水) 午前7時30分～1時間程度

【特別補導】 11月17日(金) 午後4時～1時間程度



- ・規範意識の向上を図る～モラル・マナーアップ
- ・深夜徘徊の少年への優しい声掛け
- ・地域全体での少年の非行防止



玉島警察署からのお願い



県内の上半期(1月～6月)の少年犯罪は、玉島警察署管内も含め、やや減少しています。少年の深夜徘徊については、県内はやや減少傾向にありますが、玉島署管内はかなりの増加(+21人)傾向にあります。これから秋祭りや各種イベント等で夜間外出の機会が増えると思いますので、深夜徘徊している少年を発見されたら、早く家へ帰るよう声をかけてください。

- 家庭では門限を決めるなど、夜遅く子供たちだけで外出させないように注意しましょう。家庭での居心地が悪いと、非行に走る可能性があります。温かい会話の弾む家庭を作りましょう。

「深夜徘徊」は非行に直結しやすい不良行為で、路上強盗やひったくり等の罪を犯す加害者となったり、性犯罪の被害者になる危険性があります。